

# CASBEE®-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	第23関根マンション 新築工事	階数	地上6階
建設地	大阪府吹田市金田町59番7	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第1種中高層住居専	平均居住人員	78人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年10月 予定	評価の実施日	2015年11月6日
敷地面積	1,074 m <sup>2</sup>	作成者	岡村充弘
建築面積	468 m <sup>2</sup>	確認日	2015年11月6日
延床面積	2,166 m <sup>2</sup>	確認者	岡村充弘

本区を右クリックし、「図の拡大」を選択していただくことで、外観図等を拡大することができます。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.6** ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆☆☆ 100%超:★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.1

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.1

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.4

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.8

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.1

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。	注) 上記の6つのカテゴリ以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてCASBEEで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。	
<b>Q1 室内環境</b> 注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	<b>Q2 サービス性能</b> 注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	<b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> 注) 「Q3 室外環境 (敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。
<b>LR1 エネルギー</b> 注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	<b>LR3 敷地外環境</b> 注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

## 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0068

Osakafu-新築・既存 2015V1.02

<b>【建物概要】</b>	建物名称	第23関根マンション 新築工事					
	建設地	大阪府吹田市金田町59番7					
	用途/区分	集合住宅 物販店					
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					2	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					対象外	
<b>【評価項目】</b>							
省エネルギー対策	① CO2削減						
	② 省エネ対策						
	項目	評価内容			スコア	評価	
	① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価			3.7	4	
② 省エネ 対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体		3.0	3	
			住戸・宿泊				
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			2.9		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			4.8		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			2.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			3.0		
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない	-		
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策						
	項目	評価内容			スコア	評価	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価			1.0	2	
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			3.0		
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			3.0		
その他							
		技術の名称	考慮事項				
	先進的技術の導入						
	特に配慮した事項						